

ライフジャケット・オン!

ライフジャケットを
正しく着けて、
楽しく遊ぼう!

ベルトを締め、体をフィット
させることで脱げにくくなる。



股下ベルトがある(子ども用)

ライフジャケット

水面でも呼吸が
できるようにする。

体温を奪われない
ようにする。

乾きやすい
服装(水着など)



足を守る。
脱げないようにする。

運動靴など

大切な頭を守る。

ヘルメット(あれば)

水抜き穴がある



発行 (公財)河川財団 子どもの水辺サポートセンター

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 11-9
住友生命日本橋小伝馬町ビル 2F 公益財団法人 河川財団内
TEL:03-5847-8307
http://www.mizube-support-center.org

川で遊ぶ時は、まずチェック!

CHECK
1

川に出かけるときは
まず、天気をチェック!

行き先には、大雨注意報・警報は
出ていませんか?



天気予報専門サイト
tenki.jp
(一財)日本気象協会



バーコードの使い方

バーコードリーダー対応の携帯に限りです

1



携帯電話のバー
コードリーダー
を起動し、垂直
になるように撮
影します。

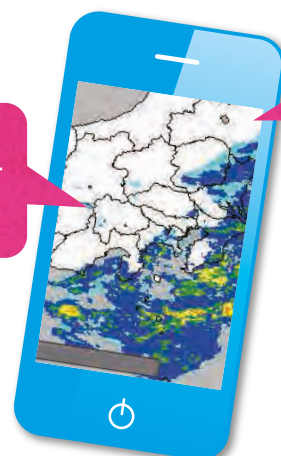
2



サイトが表示
されます。

川の防災情報

提供
国土交通省



左の画面は、東京近郊のレー
ダー雨量画面です。国土交通省
では川の防災情報を携帯電話
向けに情報提供しています。



CHECK
2

川のリアルタイムな
情報をチェック!

川に着いたらレーダー雨量や
水位を確認しよう!

テレメーター水位

現在水位: 1.47m

水防団待機水位: 3.70m

はん濫注意水位: 4.60m

避難判断水位: 5.70m

はん濫危険水位: 6.69m

1時間履歴

	水位m	増減
14:40	1.47	↑
14:30	1.44	→
14:20	1.44	↓
14:10	-	-
14:00	1.45	↓
13:50	1.47	→
13:40	1.47	↓

知識

天気情報(注意報・警
報、雨量等)をメールで
教えてくれるサービス
もあります。



川遊び安全ノート

えんぴす
りんびよ



(公財)河川財団 子どもの水辺サポートセンター



川のことをよ〜く知って、いっぱい遊ぼう！

川で遊ぶことは、すごく楽しい。魚捕りやカヌー、水遊び、沢山の楽しみが待っている。
でも川には、危険な一面もあるんだ。「天気」に常に気を配る、「川の様子をよく見る」など
いくつかの注意で、水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しもう！

だるまキャラの「山田るま」ちゃんが、
ライフジャケットを着て
「川田るま」に変身！

水の中でも頭が
浮き上がるダルマとして、
子どもたちの安全で
楽しい川遊びを応援します！



① 川に行く前にチェック！

- ✓ 必ず天気や川の情報をチェックしよう。
急な雨で、川が増水することもあるぞ！
- ✓ バーベキューやキャンプなどでも
川に近づく場合は
ライフジャケットを用意しよう！
(大人も子どもも)



② 川に着いたら安全も確認！

- ✓ 川に関する看板があれば確認しよう。
- ✓ 大人も子どももライフジャケットを着用し、
子どもから目をはなさないように。
(堰付近は川遊びにはキケン・近づかない！)
- ✓ 川のリアルタイムな情報を
確認し、上流の状況に
ついて把握しよう。



携帯電話は上流の状況が
簡単に確認できるぞ！

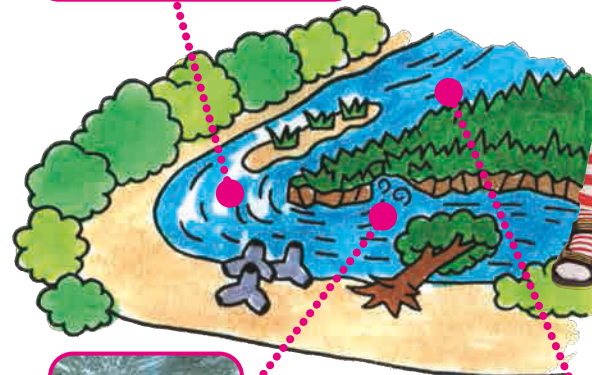
③ 表面は穏やかでも水中は注意！

- ✓ 川には流れがあり、常に**変化**しているぞ！
- ✓ 一見穏やかに見えても、急に**深くなる所**や、
滑りやすい所があるぞ！
- ✓ 川の事故の約90%は、穏やかな
流れや浅瀬で発生しているぞ！

だから
ライフジャケットが
必要なんだぞ！



浅瀬に
見えても…
中は激流！



穏やかな
流れの中は、
渦を巻いている
ことも！



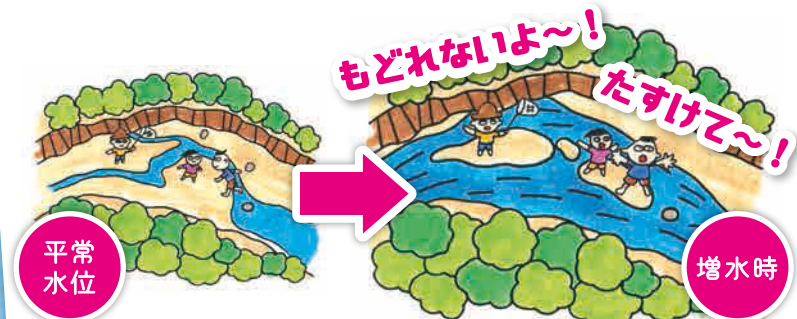
川底は滑り易かったり
石につまづいて転びやすい



穏やかな
流れに見えても…
急に**深くなる！**
滑りやすい！

④ こんな場所は急な増水に注意！

- ✓ 河原は、増水の際は川底になるぞ。
特に中州にいと、増水したら取り残されるぞ！



平常
水位

増水時

川原に草が生えていない所は、増水時に水が流れていることの「証」

⑤ すぐに避難！

- ✓ 増水の前ぶれや、
警報が鳴ったら直ちに避難しよう！
すぐに水位が上がってくるぞ！
- ✓ パトロールの人たちや
警察・消防、河川管理者の
注意には必ず従おう。

避難の
遅れは事故に
つながるぞ！



増水の前ぶれはこんな時！

1. 山鳴り(山全体がうなるような音)がする。
2. 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
3. 雨が降っているのに、水かさが減っている。
4. 腐った土・火薬のようなにおいがする。



※もし誰かが流されたら、浮くもの等を投げよう(子どもは大人を呼ぼう!)。救助する大人が事故に合わないよう、大人もライフジャケットを！